

## 子どもは地域で見守り、育てましょう！

今年度も残り 1 か月を残すところとなりました。卒業式が終わり桜が咲き、また新たな新入生が街を賑わすこととなります。

水の江小学校の来年度の新入 1 年生は 168 名の予定とのことです。この新一年生は通学も初めて。そして 2 年生は少し通学にも慣れてきているところ。心配なのは例年そうですが、通学路での交通安全です。

交通安全推進隊が発足してやっと一年ですが、下校時に毎日通学路に立てる訳ではありません。

そこで自治会会員の皆様にもお願いします。もし子供たちの登下校時に出会われた時には、見守ってあげてください。危ないと感じた時には、その場で注意してあげてください。

1 年生は慣れていないこともあり、躊躇したり飛び出したり。そして少し慣れてきた 2 年生は黄色い旗をかざせば、車は止まってくれるものと飛び出したりします。実は 2 年生の交通事故が一番多いそうです。

地区民会議の理事会に出席されていた、校長先生から住民から直接「こんな危ないことがあった」との直接の電話や、市長への手紙を介して学校への報告があるとの発言がありました。時間がたつと子供たちの反応も不確かになってしまいます。

交通安全指導については当然学校でも、家庭でも行われることですが、なにせ経験値のほとんどない子供たちです。その場で注意して危険を回避することが一番重要です。

校長先生からもその場で注意、そして恐れずに叱って、危険な行為を止めて下さるよう、地域の方々にお伝えくださいと申し入れがありました。

事故が起こってしまってから、対応することは大事ですが、事故が起こらぬように、子供たちを地域の目で見守ることが最も重要なことです。

自治会でも交通安全推進隊でもできることは致しますが、どうぞ皆様もご注意を戴くようお願い致します。

広報委員会